

鳴門市市民協働推進課 TEL 684-1189

◎開会式～お楽しみ広場

鳴門市長あいさつ



車いすの贈呈
(リサイクル山田から大鳴門シルバーハイツへ)



保育士ヒーローブレイクショー (保育士ヒーローブレイク)



大正琴 (琴城流鳴門大正琴振興会)



ヒップホップダンス (鳴門高等学校ダンス同好会)
※右写真も同じ



◎意見発表・活動報告

NPO法人 JCI Teleworkers' Network会員が意見発表を、木津神地区自治振興会会長と川東地区自治振興会会長が活動報告を行いました。

意見発表『JCI会員になって』
(NPO法人 JCI Teleworkers' Network会員)



活動報告『わんぱくこんぴら相撲大会の取り組みについて』
(木津神地区自治振興会会長)



活動報告『とくしまヴォルティスと花のまちづくり』
(川東地区自治振興会会長)



◎記念講演

記念講演では、株式会社とくし丸 代表取締役 住友達也氏にご講演いただきました。

講演では、買い物支援を必要としている方々に、直接商品を届ける移動スーパー「とくし丸」の取組について、また、「利用者の多くを占める高齢者と直接顔を合わす関係だからこそ、地域の『見守り役』としての役割も果たしていくことができる」など、ご自身の経験に基づき、具体的にお話しいただきました。

講師の紹介

1957年 土成町生まれ
1978年 阿南高専機械工学科卒
1980年 渡米（ロサンゼルス滞在）
1981年 帰国後、タウン情報誌「あわわ」創刊
1984年 株式会社あわわ設立
1988年 株式会社アーサ設立 タウン情報誌「ASA」創刊
1998年 「第十堰住民投票の会」代表世話人の一人に
2000年 株式会社カンマン設立
2002年 タウン情報誌「050（ゼロゴゼロ）」創刊
2003年 M & Aにて上記の会社を譲渡



株式会社とくし丸 代表取締役 住友達也氏

記念講演「移動スーパーとくし丸が見た、地域の現状と課題」
～一緒に地域の買い物支援を考えよう！～



◎特設コーナー

会場には、手芸品の出品やバザー、福祉機器の展示、自転車シミュレーター体験による交通安全コーナーなどを設け、来場者がそれぞれの催しを楽しみました。

市民活動と施設の紹介パネル展では、市内の活動団体が、それぞれの活動内容などを工夫をこらした展示で紹介しました。ボランティア・NPOマッチングフェアでは、市内の活動団体が、ボランティア活動などに関心を持つ方々の相談を受け、活動に参加するためのきっかけとなりました。

木造住宅耐震診断・補強相談コーナー
(建築士会鳴門支部)



耐震診断・補強相談コーナー
(鳴門市まちづくり課)



鳴門市立図書館コーナー (関係図書の展示)



バザーや手芸品コーナー



福祉機器紹介コーナー



交通安全コーナー
(自転車シミュレーター体験)



ボランティア・NPOマッチングフェア





市民活動と施設の紹介パネル展 ※2/9～2/13まで開催



パネル展示団体数一覧 (50音順)

- ①空き家バンクで福祉のまちづくりを考える会
- ②オリーブの木
- ③救護施設 小鳴門荘
- ④草の実学園
- ⑤声の広報制作グループはまぼう
- ⑥障害者支援施設 坂東の丘
- ⑦自立訓練事業所「なぎさ」
- ⑧瀬戸地区自治振興会
- ⑨太極拳を楽しむ「パンダの会」
- ⑩点訳サークル「コスモス」
- ⑪童謡の会「あじさいelegance」
- ⑫鳴門市市民活動支援センター

- ⑬鳴門市自治振興連合会
- ⑭鳴門市第一中学校ボランティア部
- ⑮鳴門市花街道・地域づくりネットワーク
- ⑯鳴門市婦人連合会
- ⑰鳴門市ボランティアセンター
- ⑱鳴門市ボランティア連絡協議会
- ⑲鳴門市民劇場
- ⑳なるとにしあそびラボ「てとてとて」
- ㉑リサイクル山田
- ㉒NPO法人 山の薬剤師たち
- ㉓NPO法人 地域交流の会「コスモスはうす」
- ㉔NPO法人 デフコミュニティ「ろうわ」
- ㉕NPO法人 ハーモニー「人・豊かな街づくり」
- ㉖NPO法人 ぽてとくらぶ
- ㉗NPO法人 JCI Teleworkers' Network



オリーブの木

地域活動支援センター

新館紹介

オリブの木とは
 地域で生活する皆さん（小学生・中学生・高齢者）の
 ための新しい活動場所です。
 オリブの木でできることは
 ・地域活動の場・生活支援の場・地域活動の
 情報の発信所です。
 利用方法・利用時間等は
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・パンフレット（新館）の案内板に
 ・パンフレット（新館）の案内板に
 ・パンフレット（新館）の案内板に

オリブの木をのびに活用する

・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に

地域活動支援センター

レクリエーション

・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に

地域活動支援センター

新館紹介

オリブの木とは
 地域で生活する皆さん（小学生・中学生・高齢者）の
 ための新しい活動場所です。
 オリブの木でできることは
 ・地域活動の場・生活支援の場・地域活動の
 情報の発信所です。
 利用方法・利用時間等は
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・パンフレット（新館）の案内板に
 ・パンフレット（新館）の案内板に
 ・パンフレット（新館）の案内板に

オリブの木をのびに活用する

・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に

地域活動支援センター

レクリエーション

・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に
 ・オリブの木（新館）の案内板に

草の実学園

[illegible]

NPO法人
ハーモニー人・豊かな街づくり

北山小中学校
 北山小学校
 5年生の活動記録

小鳴門荘

救護施設 小鳴門荘
所在地 鳴門市瀬戸町明神字上本城85
設置主体 社会福祉法人 小湊会
施設利用定員 60名
施設事業の目的

生活保護法(第38条第1項第2号)に示す、18才以上の人達で、身体上又は精神上著しい障害があるために、日常生活を営むことが困難な要保護者を入所させて、生活扶助を行うことを目的としているが、当施設は特に精神障害寛解者に対し、生活指導はもとより作業指導等を行い社会性を養い、一人ひとりが社会との交流に積極的参加に努め、一人でも多く、社会復帰ができるよう、指導している。

はまぼう

声の広報 第1回グループ

はまぼう

定時 電記

なるほど 2

仲間に入れませんか

お問合お断り
TEL 689-0213 お茶会

活動内容

・毎月「回覧報」など
読者の話し外注

HAMA BŌ

「あじさい elegance」

障害者支援施設
板東の丘

[illegible]

自立訓練事業所
「なぎさ」

生きがいのある人生を謳って、
 かつては、住居の場の提供や生活能力・対応能力
 向上のために生活訓練を行いました。地域で暮らしが
 できることを目指します。

自分主導型。
 仲間とつくろ「暮らしの楽しさ」。地域のさまざまな

自立訓練(生活訓練)では何をするの？
 住居利用までスタッフと共に、レクリエーション活動
 作業、調理実習、さまざまな経験を通して、生活する力
 が自然とあがり、一人ひとりの成長を見守ります。



「宿泊型自立訓練」は、居宅の提供が主になります。

スタッフは・・・ 精神保健福祉士等、専門のスタッフ
 配属さす。利用者間の関わりが大切です。

利用できる方は・・・ 精神障害を患っている方、
 ・自宅や身寄りのない方、
 ・アルコール依存が重なりやすい方
 ・経済的に困窮している方。

利用契約期間は・・・ 3年以内です。

利用料金
 利用料金は、利用者の所得に応じて、
 利用料金を減額する制度があります。
 利用料金は、利用者の所得に応じて、
 利用料金を減額する制度があります。



点訳サークル「コスモス」

点 訳 サクル「コスモス」

点字を必要とする視覚障がい者の社会参加支援の
ための高等の成程、希望に光を、生活の輝きを、促進する、と
なっています。

活動内容

- ① 視覚障がい者の交流と親のため
毎月1、3、5土曜日(10:00~12:00)
点字の勉強をしています
- ② 点訳—サクル「コスモス」主催の点訳講習会
③ 団体の点字会、遠方からの点字会の研究会等実施
- ④ 入援者の職業生活について、小・中学校での点字学習に参加。
点字の必要を必要、いかにして解決するか。
- ⑤ サクソエト木を点訳、視覚障がい者へ寄贈
- ⑥ 点訳—サクル 希望する互のつなごうを はかるため
四季折々の行事を 開催

・花見 ・遠足体験 ・七夕まつり




・看護者老人ホーム五巴園訪問
・牛乳給地公園 清掃活動等

点字を特別なものとしてではなく身近に感じられよう
点字を知らない あなた いっしょに活動しませんか?



